2023年度自由論題＆実践活動報告発表

応募要項（年次大会）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2023年9月28日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　社会デザイン学会

１．応募部門

 ①自由論題発表

　　②実践活動報告発表

　　③学会トライアル発表

　　　注：トライアル発表は、学会発表経験の無い方、少ない方を対象とし、発表内容の審査に留まらず、今後の研究、論文執筆のための具体的なアドバイスや調査研究方法のヒントなどを提示することを目的とした部門です。

２. 応募資格

 社会デザイン学会会員であり、年会費の未納がない者。

３. 発表内容

 　当学会が掲げる以下の7つの研究領域をはじめとする社会デザイン研究と実践活動をテーマとするもの。なお、内容は未発表のものであることを原則とします。

【７つの研究領域】

コミュニティデザイン分野、CSR（企業の社会的責任）分野、国際協力・平和構築・共生学分野、非営利活動（NPO、NGO、ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動）分野、危機管理分野、都市防災分野、文化・芸術組織分野、その他社会デザイン研究と実践活動に関る分野

【具体的なテーマのイメージ】

この社会で私たちが生きていくことに関わってくる、様々な事象、課題について、日常生活レベルのことから国の仕組のあり方、地球規模で取り組むべきことまで、幅広いテーマを受け付けます。例えば、出産や子育ての支援/若者の教育支援/リカレント教育/ワークライフバランス/ネットリテラシー/地域のコミュニティの変化と効用/生活の中でのAIとロボット/生活困窮者の支援/障がい者の支援/社会的排除への対応/地方創生/災害への備え…などなど、あなたのオリジナリティのある視点からの研究発表をお待ちしています。

４．発表日時＆方法

年次大会　2023年12月17日(日)午前10時～12時10分
 　 各報告者につき報告時間15分、質疑応答10分で合計25分です。

　　 発表者は会場対面とオンラインのどちらかを選択できます。

　　　但し、質疑応答は発表者と会場参加者に限定します。

５. 応募方法
 応募者は、MS-Wordを使用して学会HPメニューにある自由論題応募要項をクリッ
　　クして応募用紙をダウンロードして記入し、事務局までメールに提出してください。
　　また、メールの件名には、「発表申込」と記入してください。

６．応募の締め切り

2023年11月20日（月）16時まで

７．応募書類の提出先

info@socialdesign-academy.org

 　 ※ 提出は、電子メールのみで受け付けしますのでご注意下さい。

 　 事務局からの受付確認の返信メールにて受け付けとします。
８．発表者の決定
 　 発表の可否は11月27日までに応募者にメールにて通知します。
９．発表原稿の提出
 　発表者は12月4日(月)16時までに発表用のパワポまたは原稿をメールにて事務局に提
　　出してください。コメンテータの事前確認のために使用します。発表当日までに軽微な
　　変更は可能ですが、提出後の大幅な変更は認められません。
10. 優秀発表表彰と発表文の学会誌掲載

　 自由論題＆実践報告では司会とコメンテータ2名による評価が実施されます。
優秀発表と認められた場合は表彰があり、発表を発表文として学会誌に掲載することができます。
 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以　上